

平成20年11月4日

岡谷市長 今井竜五様

岡谷市基本構想審議会
会長 中村 俣 明

第4次岡谷市総合計画基本構想及び
前期基本計画について (答申)

平成20年8月25日付企第21号をもって貴職から諮問されました第4次岡谷市総合計画基本構想及び前期基本計画について、本審議会は慎重審議の結果、別添のとおり答申いたします。

激動する社会・経済環境のもと、地方分権の進展により地方自治体は自主・自立の運営を求められています。岡谷市は、国の三位一体の改革などの影響を受け、厳しい行財政運営を強いられていると思います。その一方で、市民が行政に求めるニーズは年々多様化し、複雑化してきています。岡谷市独自の特色あるまちづくりと安定した財政基盤の確立に、市民は高い関心と大きな期待を寄せています。

市民の行政への関心を広く喚起し、市民総参加のまちづくりの理念をあらためて問いかね、より多くの市民が共有するように努めながら、市民起点のまちづくりを力強く推進する段階へと進んでいく必要があります。

このような中で諮問された第4次岡谷市総合計画は、行政全般にわたりさまざまな基本的施策が示され、期待感を持てる場所ですが、厳しい財政状況の中では、選択と集中により事務事業を実施せざるをえないと思います。その点、前期基本計画重点プロジェクトとして、「たくましい産業の創造」と「輝く子どもの育成」を掲げ、今後の施策展開の重点を明確に示していることは評価できます。具体的な事務事業を明らかにする実施計画を市民にわかりやすく提示し、市民の理解と協力を得てその推進を図るよう要望いたします。

また、行政にはスピードある対応と施策展開が求められています。前例踏襲や組織の縦割りの考え方にとらわれることなく、柔軟な発想で施策を立案し実施するようお願いいたします。

本審議会では慎重に審議を重ねた結果、市民の幸せな暮らしの実現と、岡谷市のより一層の発展を願い、次のとおり意見・要望を添えて答申といたします。

意見・要望等

基本構想について

1. 岡谷市民憲章の精神を基本理念として掲げ、市民総参加によりまちづくりを推進するよう要望いたします。
2. 将来都市像については、「元気に輝く」「たくましい」という都市像のイメージが市民に明確に伝わるよう、よりていねいな説明が必要と思います。
3. 計画スタート時の5万3千人を維持する将来人口は、現在の人口推移からすると高い目標とも考えられますが、産業振興をはじめ安心して子どもを産み育てられる環境づくり、医療の充実などの施策を効果的に展開し、人口の定着を図るよう要望いたします。
4. 土地利用の構想では、企業立地のために土地利用の転換を進めるなかにも、快適な生活環境の確保と地域の均衡ある発展に配慮されますようお願いいたします。
5. まちづくりの基本目標はわかりやすい表現になっていますが、「前期重点プロジェクト」と「総合計画の推進に向けて」については、施策の体系図の中で、わかりやすく表現されるよう工夫をお願いします。

前期基本計画について

《全般的事項》

1. 目標指標について、数値目標を設けたことは評価できますが、施策内容と合致していないものが見られます。前期5ヵ年の基本計画にふさわしい、施策全体の成果を表すような指標の設定が必要と思います。
2. 前段で述べたように、厳しい財政状況の中では事業を選択し、集中して実施せざるをえないと思います。しかしながら、厳しい環境にあっても夢を持ってまちづくりを進める意図や方向性が明確に市民に伝わるような対応をお願いします。

《基本目標1「魅力と活力にあふれる、にぎわいのあるまち」》

1. 前期重点プロジェクトである、「たくましい産業の創造」に関する施策の推進は、困難を伴う課題ではありますが、安定的な行財政基盤確立のためにも強く要望いたします。
2. 産業振興施策の推進にあたっては、民間と行政の役割分担を明確にし、産学官の連携をより強めていくことが必要と考えます。
3. 工業振興では、市内企業に波及効果を与える企業等の誘致に努めるよう要望いたします。
4. 商業振興では、市街地ににぎわいを生む魅力的な活性化施策を継続的に実施することを要望いたします。

《基本目標2「ともに支えあい、健やかに暮らせるまち」》

1. 健康づくりの推進については、市民の健康づくりが効果的に推進されるよう、多くの市民が参加できる仕組みづくりの検討をお願いします。
2. 病院事業では、医療環境の変化に柔軟に対応しながら、市民に親しまれ信頼される病院となるよう、めざす方向を明確に示し、医師不足や経営の安定化などさまざまな課題の解決を図り、統合新病院の具現化を進めるよう要望いたします。
3. 前期重点プロジェクトである「輝く子どもの育成」のため、行政と地域が一体となった子育て支援の取り組みを早期に充実するよう要望いたします。
4. 地域サポートセンターについては、地域福祉の推進はもちろん地域コミュニティをより活発にしていく面からも、設置の促進と支援を行うようお願いいたします。

《基本目標3「自然環境と暮らしが調和した、安全・安心のまち」》

1. ごみの減量と資源化を推進するとともに、早期のごみ処理施設整備に努めるようお願いいたします。
2. 平成18年7月豪雨災害の教訓を活かし、災害発生時の情報提供に万全を期するとともに、河川改修や砂防えん堤の設置促進など施設面の防災・減災対策を進められるよう要望いたします。
3. 生活安全対策として、関係機関と連携した食の安全に関する情報提供や啓発などを施策に盛り込む必要があると思います。

《基本目標4「生涯を通じて学び、豊かな心を育むまち」》

- 1．青少年の健全育成のため、家庭、学校、地域の連携を深めるとともに、健全な環境づくりと青少年活動の推進を要望いたします。
- 2．製糸に始まるものづくりの伝統など、岡谷市独自の歴史、文化の継承と発展に特に力を入れて取り組まれるよう要望いたします。また、学校教育においては、特色ある学校づくりの推進をお願いいたします。
- 3．子育て支援の充実の観点から、また女性の社会参加や労働力確保という産業振興面からも、学童クラブの拡充を含めた、子どもの放課後の居場所づくりを要望いたします。

《基本目標5「快適に生活できる、都市機能の充実したまち」》

- 1．土地の狭隘さを考慮して、居住・福祉・医療・教育など、さまざまな機能を集積したコンパクトな市街地の形成を図るよう要望いたします。特に、市民の関心の高い岡谷駅から市役所周辺を中心市街地の整備について、具体的な施策の展開を期待いたします。
- 2．人口定住対策として、空き家の活用を検討するよう要望いたします。
- 3．子どもたちがのびのびと遊び、高齢者も憩える身近な公園の充実を進めるようお願いいたします。

《総合計画の推進に向けて》

- 1．「市民総参加のまちづくり基本条例」の市民へのより一層の周知を図るとともに、行政と市民の役割分担のもと、協働により施策が推進されるよう要望いたします。
- 2．市民へのわかりやすい情報公開に努め、より開かれた市政運営を推進するようお願いいたします。
- 3．民間の経営手法を積極的に取り入れるとともに、行政評価システムを活用して検証と見直しを行い、効率的な施策の推進をお願いいたします。
- 4．近隣市町村と連携し効率的・効果的な行政運営を推進するよう要望いたします。